

Louis

ギター / ベースアンプ
LGA-10 PLUS

取扱説明書

 島村楽器

安全上のご注意

次に示す注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、火災、感電、人身傷害など事故を未然に防止するためのものですので、必ずお守りください。また、本書はご使用時にいつでも見られるよう大切に保管してください。



警告

この注意事項を無視した取り扱いを行うと、使用者が死亡するまたは重症を負うなどの重大な事故を引き起こす可能性が予想されます。

- この機器を分解したり、改造したりしないでください。
- 修理/部品の交換などで、取扱説明書に書かれていないことは、絶対に行わないでください。
- 感電防止のため、パネルやカバーを外さないでください。
- キャビネットをあけないでください。
- 修理は販売店に依頼してください。
- この機器は音量設定により難聴になる可能性があります。音量の調整に注意し、大音量で長時間使用しないでください。万一、聴力低下や耳鳴りを感じたら、直ちに使用をやめて専門の医師に相談してください。

設置環境に関して

- 次のような場所での使用や保管をしないでください。
 - ・ 温度が極端に高い場所（直射日光の当たった場所、暖房機器の近く、発熱する機器の近くなど）
 - ・ 水気の近く（風呂場、洗面台、濡れた床など）や湿度の高い場所
 - ・ 雨に濡れる場所
 - ・ ホコリの多い場所
- 本機の背面と周囲との間には 15cm 以上確保し、正常な通気と冷却が妨げられない場所に設置してください。
- 本機の上に液体の入った容器、殺虫剤、香水、アルコール類、マニキュア、スプレー缶などを置かないでください。
- この機器を、くらついた台の上や傾いた場所に設置しないでください。必ず安定した水平な場所に設置してください。
- この機器の上に乗ったり、機器の上に重いものを置かないでください。
- この機器を落としたり、この機器に強い衝撃を与えないでください。
- この機器に、異物（燃えやすいもの、硬貨、針金など）や液体（水、ジュースなど）を絶対に入れないでください。

電気、電源に関して

- 電源プラグは、必ず AC100V の電源コンセントに差し込んでください。
- 電源コードにアース端子が付属している場合は、必ずアース接続を行って下さい。やむを得ずアース接続が出来ない場合は、アース端子の先端がコンセントを含む他のものに触れないように十分注意して下さい。機器の故障ならびに火災の原因になる恐れがあります。
- 付属の電源コードおよび AC アダプター以外をこの機器に使用しないでください。機器の故障ならびに火災の原因になる恐れがあります。
- 付属の電源コードおよび AC アダプターは、この機器以外には使用しないでください。AC アダプターの故障ならびに火災の原因になる恐れがあります。
- 電源コードを無理に曲げたり、電源コードの上に重いものを載せたりしないでください。電源コードがショートを引き起こしたり、断線するなどして、火災や感電の原因になる恐れがあります。
- 濡れた手で電源コードのプラグを持って、コンセントに抜き差しをしないでください。
- 電源コードをコンセントに抜き差しするときは、必ず電源プラグを持ってください。
- この機器を移動するときは、電源プラグをコンセントから外し、外部機器との接続を外してください。
- 長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから外してください。
- 落雷の恐れがあるときは、早急に電源プラグをコンセントから外してください。
- 完全に電源を切る必要があるときは、この機器の電源（POWER）スイッチを切った後、コンセントからプラグを抜いてください。本製品は電源コンセントが接続されている場合、電源スイッチがオフになっていても、電源から完全に絶縁されていません。
- 次のような場合は、直ちに電源を切って電源コードをコンセントから外し、販売店に修理を依頼してください。
 - ・ 電源コードやプラグが破損したとき
 - ・ 異物が挿入したり、液体がこぼれたりしたとき
 - ・ 機器が（雨などで）濡れたとき
 - ・ 機器に異常や故障が生じたとき
- 電源は、タコ足配線などの無理な配線をしてください。特に、電源タップを使用している場合、電源タップの容量（ワット/アンペア）を超えると発熱し、コードの被覆が溶けることがあります。

- アンペアの電源をオンにした状態でヒューズの交換をしないでください。また定格を超えたヒューズを使わないでください。
※機器の安全の為にヒューズが装備されています。ヒューズは外部の衝撃や寿命などで切れることありますが、ヒューズが切れた場合内部に重大な故障が発生している可能性が有りますのでヒューズを交換する前に販売店にご相談ください。



注意

取り扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険、物的損害の発生が想定されます。

- ギター/ベース、シールド・ケーブル、エフェクターなどのケーブルの接続、取り外しはボリュームを「0」にするか、電源（POWER）スイッチを切ってから行ってください。プラグを抜き差しする際のノイズは誤作動やスピーカー一歩損など本製品に深刻なダメージを与える場合がありますので必ずご注意ください。
- 小さなお子様のいるご家庭で使用する場合、お子様の取り扱いや勝手に注意していただく。必ず保護者の方が監視/指導してあげてください。
- 接続したコードやケーブル類は、複雑にならないように配慮してください。特に、コードやケーブル類は、小さなお子様の手が届かないように配慮してください。

使用上のご注意

- 雑音を生ずる装置（モーター、調光器など）や消費電力の大きな機器とは、別のコンセントを使用してください。
- 電源コードのプラグを差し込むコンセントは、この機器にできるだけ近い、すぐ手の届くところのものを使用してください。
- この機器の近くには「パワー・アンペア」などの大型トランスを持つ機器があると、ハムノイズ（うなり）を誘導することがあります。この場合は、この機器との間隔や方向を変えてください。
- 故障の原因になりますのでスイッチやツマミに必要以上の力を加えないでください。
- テレビやラジオの近くでこの機器を動作させると、テレビ画面に色ムラが出たり、ラジオから雑音が出ることがあります。この場合は、この機器を遠ざけて使用してください。
- 携帯電話などの無線機器を本機の近くで使用すると、着信時や発信時、通話時に本機から雑音が出ることがあります。この場合は、それらの機器を本機から遠ざけるか、もしくは電源を切ってください。
- また、至近距離から照らす照明器具や強力なスポット・ライトで長時間同じ位置を照射しないでください。変形、変色することがあります。
- 本機の上にはゴム製品やビニール製品などを長時間放置しないでください。変形、変色することがあります。
- 本機にシールなどを貼らないでください。はがす際に外装の仕上げを損なうことがあります。

お手入れについて

- 本製品の表面をお手入れする前に、電源コードをコンセントから外してください。
- お手入れは、柔らかい布で乾拭きするか、堅く絞った布で汚れを拭き取ってください。
- 変色や変形の原因となるベンジン、シンナーおよびアルコール類は、使用しないでください。

その他の注意について

- 故障の原因になりますので、ボタン、つまみ、入出力端子などに過度の力を加えないでください。
- この機器は多少発熱することがありますが、故障ではありません。
- 音楽をお楽しみになる場合、隣近所に迷惑がからないように、特に夜間は音量に十分注意してください。

はじめに

この度は Louis LGA-10 Plus をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

LGA-10 Plus は、コンパクトな筐体にリズムマシン機能やエフェクト機能を搭載した 10W のギター / ベースアンプです。

アンプ部分にはオーバードライブ機能を搭載しており、歪んだサウンドとクリーントーンを切り換えて演奏することができます。また、AUX IN 端子も装備しており、音楽プレイヤーなどを接続すれば、本機のスピーカーからギター / ベース / ベースサウンドと音楽プレイヤーの音をミックスして再生することが可能です。エフェクト部分は、コーラスコントロールとディレイ / リバーブコントロールの 2 つを搭載しており、どちらもつまみ一つで簡単にエフェクト効果を得ることができます。

リズムマシン機能にはロック、ポップス、ジャズなど 47 種類のリズムパターンに加え、3 種類のメトロノームを搭載しており、テンポやリズム部分の音量なども自由に調整することが可能です。

また、付属のフットスイッチを使用すれば、オーバードライブのオン / オフならびにリズムマシンのスタートストップが行えますので、LGA-10Plus1 台だけでライブパフォーマンスを行うこともできます。さらに、ヘッドフォン端子も装備していますので、夜間の自宅練習でも活用いただけます。

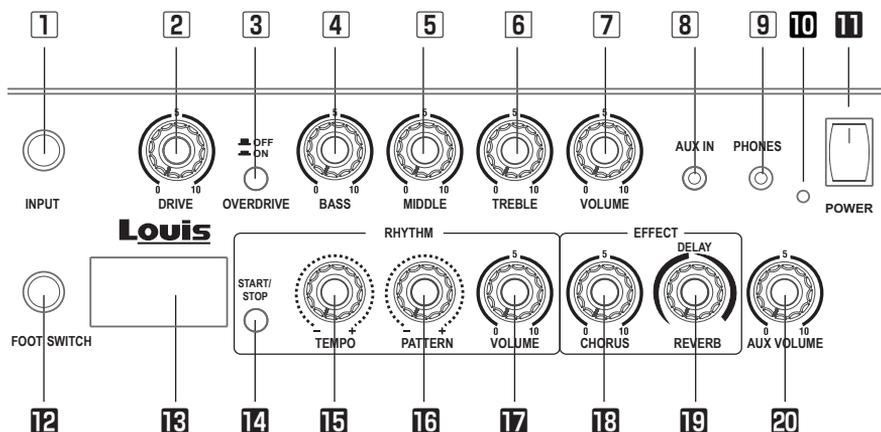
LGA-10 Plus は、練習からライブまで様々なシチュエーションで活用できる大変便利なコンパクトギター / ベースアンプです。

仕様

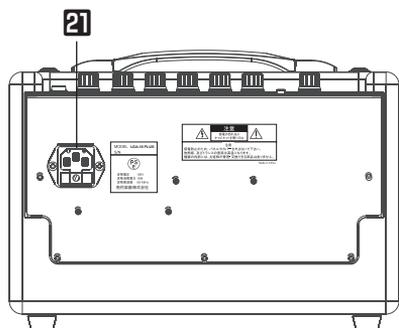
商品名	: エレクトリック・ギター / ベース・アンプリファイアー LGA-10 Plus
定格出力	: 10W
スピーカー仕様	: 8 センチ / 8 Ω × 2
入力端子	: INPUT、AUX IN
出力端子	: PHONES
ディスプレイ	: 7SEG × 3 桁 + DOT LED
搭載リズムパターン	: ドラムパターン 47 種類 + 3 メトロノーム
テンポ可変幅	: 40BPM ~ 200BPM
エフェクト	: コーラス、ディレイ / リバーブ (ディレイとリバーブはどちらか 1 つを使用可能)
トーンコントロール	: BASS、MIDDLE、TREBLE
電源	: 100V 50 ~ 60Hz
付属品	: フットスイッチ、フットスイッチケーブル、電源ケーブル、取扱説明書
本体重量	: 3.7kg
寸法	: 301mm × 190mm × 152mm

各部の名称と機能

上部パネル



背面



① INPUT ジャック

フォンジャックの入力端子です。シールド・ケーブルを用いてギター/ベースと接続してください。

② DRIVE コントロール

歪みをコントロールするつまみです。このつまみを上げていく（右に回す）と歪みの量が増えます。

③ OVERDRIVE ボタン

オーバードライブ機能をオン/オフするボタンです。オンにする（押し込んだ状態）と歪んだギター/ベースサウンドが得られます。

④ BASS コントロール

低域成分（200Hz 付近）をコントロールするつまみです。5 の位置を中心に右に回すと低域成分が増え、左に回すと低域成分が減ります。

⑤ MIDDLE コントロール

中域成分（800Hz 付近）をコントロールするつまみです。5 の位置を中心に右に回すと中域成分が増え、左に回すと中域成分が減ります。

⑥ TREBLE コントロール

高域成分（6.5kHz 付近）をコントロールするつまみです。5 の位置を中心に右に回すと高域成分が増え、左に回すと高域成分が減ります。

⑦ VOLUME コントロール

ギター/ベースサウンドのボリューム（音量）をコントロールします。0 にするとギター/ベースの音が出なくなります。右に回していくと徐々に音量が大きくなっていきます。

⑧ AUX IN 端子

mp3 プレーヤーなどのオーディオ機器を接続して LGA-10 Plus のスピーカーから再生するための端子です。

⑨ ヘッドフォン端子

3.5mm フォンタイプのヘッドフォンを接続する端子です。この端子にヘッドフォンを接続すると LGA-10 Plus のスピーカーからは音が出なくなりますので、夜間のギター/ベース練習などに便利です。

10 POWER LED

LGA-10 Plus の電源がオンの時に赤く点灯する LED です。

11 電源スイッチ

LGA-10 Plus の電源をオン/オフするスイッチです。I側に倒すとオンになります。

12 フットスイッチ接続端子 (本体側)

付属のフットスイッチを接続する端子です。付属のフットスイッチケーブルを使用してフットスイッチの 24 と接続して下さい。

13 LED ディスプレイ

リズムマシン機能のパターン番号およびテンポを表記するディスプレイです。パターン番号の詳細については「リズムマシン機能について」を参照してください。

14 START/STOP ボタン

リズムマシン機能のスタート/ストップを行うボタンです。一度押すとリズムが鳴り始め、もう一度押すと止まります。

15 TEMPO コントロール

リズムマシン機能のテンポを調整するつまみです。右に回すと速くなり、左に回すと遅くなります。このつまみを動かしている間は、13 のディスプレイにテンポ値が表示されます。

16 PATTERN コントロール

リズムマシン機能のパターン番号を選択するつまみです。13 のディスプレイに表示されているパターン番号をこのつまみで上下させ、パターンを切り換えます。右に回すと数値が増え、左に回すと数値が減ります。パターン番号の詳細については「リズムマシン機能について」を参照してください。

17 VOLUME コントロール (RHYTHM)

リズムマシン (ドラムサウンド) の音量を調整するつまみです。右に回すと音量が大きくなり、一番左にするとリズムマシンの音が出なくなります。

18 CHORUS コントロール

コーラスエフェクトと呼ばれる、ピッチを周期的にずらした音を混ぜて、2重奏の様な効果を加えるつまみです。つまみを右に回すほど効果が深くなり、左に回しきった状態でオフとなります。

19 DELAY/REVERB コントロール

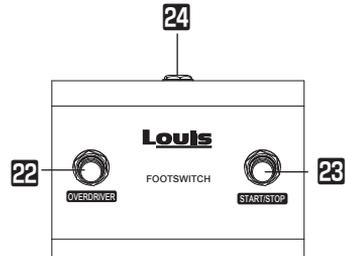
ギター/ベースサウンドを時間的に遅らせるディレイエフェクトと、ギター/ベースサウンドに残響を加えるリバーブエフェクトをコントロールするつまみです。一番左にした状態ではどちらのエフェクトもオフとなり、右方向に 12 時の位置までがディレイ効果、さらに右に回すとリバーブ効果に切り替わります。ディレイ効果は右に回すほどディレイタイム (遅延時間) が長くなり、リバーブは右に回すほど残響時間が長くなります。

20 AUX VOLUME コントロール

8 の AUX IN に接続した mp3 プレーヤーなどの音量をコントロールするつまみです。右に回すほど大きくなり、一番左にすると音が出なくなります。8 の AUX IN に機器を接続する際は、必ずこのつまみを 0 の位置にしてから接続して下さい。

21 電源ケーブルコネクタ

付属の電源ケーブルを接続する端子です。端子のした部分にヒューズボックスが設置されています。



22 OVERDRIVE オン/オフ(フットスイッチ)

3 の OVERDRIVE スイッチと同等に機能するフットスイッチです。ライブなどで歪みのあるギター/ベースサウンドとクリーンなギター/ベースサウンドを足もとで切り換えることができます。

23 START/STOP スイッチ(フットスイッチ)

14 の START/STOP ボタンと同等に機能するフットスイッチです。ライブなどでリズムマシンのスタート/ストップを足もとで行うことができます。

24 フットスイッチ接続端子 (フットスイッチ側)

フットスイッチを本体に接続する端子です。付属のフットスイッチケーブルを使用して本体の 12 と接続して下さい。

リズムマシン機能について

LGA-10 Plusにはドラムパターンやメトロノームを奏でるリズムマシン機能が搭載されています。

18 のディスプレイに表示されているパターン番号のドラムパターンやメトロノームサウンドを再生することが可能です。

17 の VOLUME コントロール (RHYTHM) を 2 ~ 5 程度上げてから、**14** の START/STOP ボタンを押すとドラムパターンが再生されます。

ドラムパターンを止めたい (リズムマシン機能を OFF) 場合には、もう一度 **14** の START/STOP ボタンを押します。

ドラムパターンの音量は、**17** の VOLUME コントロール (RHYTHM) で調整できます。

16 の TEMPO コントロールを回すと、ツマミを動かしている間 **18** のディスプレイに現在のテンポ値が表示さ

れますので、お好みの速さに調整してお使いください。TEMPO は 40BPM ~ 200BPM (BPM=1 分間の拍数) の間で調整可能です。なお、アンプの電源を切ると初期値の 120 にリセットされます。

16 の PATTERN コントロールを回すと、ドラムパターンを変更することが可能です。**18** のディスプレイに現在のパターン番号が表示されますので、お好みのパターンに調整してお使いください。+ の方向に回すと、パターン番号の数字が 1 ずつ増える方向にドラムパターンが切り替わります。逆に - 方向に回すとパターン番号の数字が 1 ずつ減る方向に切り替わります (50 の次は 1 に戻ります)。

パターン番号とドラムパターンの種類は下記の表を参照してください。

パターン番号	パターン内容	推奨テンポ	パターン番号	パターン内容	推奨テンポ
001	J ポップ 1	124	026	ルンバ	120
002	J ポップ 2	116	027	マーチ	120
003	J ポップ 3	140	028	レゲエ	120
004	J ポップ 4	126	029	ワルツ	110
005	ロックンロール	140	030	スローロック	70
006	ブルース 1	60	031	ダンス	122
007	ブルース 2	98	032	8 ビート 1	120
008	ブルース 3	80	033	8 ビート 2	108
009	ロック 1	160	034	8 ビート 3	90
010	ロック 2	160	035	シャッフル 1	104
011	ロック 3	120	036	シャッフル 2	140
012	ロック 4	180	037	シャッフル 3	78
013	フュージョン	102	038	16 ビート 1	110
014	演歌 1	100	039	16 ビート 2	86
015	演歌 2	80	040	16 ビート 3	82
016	ファンク 1	110	041	バラード 1	60
017	ファンク 2	105	042	バラード 2	70
018	ジャズ 1	160	043	バラード 3	56
019	ジャズ 2	180	044	5/4 拍子	160
020	ジャズ 3	120	045	6/8 拍子 1	90
021	ボサノバ	70	046	6/8 拍子 2	68
022	サンバ	110	047	6/8 拍子 3	100
023	ラテン 1	90	048	3 拍子メトロノーム	120
024	ラテン 2	100	049	4 拍子メトロノーム	120
025	マンボ	100	050	拍子無しメトロノーム	120

故障かな？と思ったら

■ 電源が入らない。

- ・コンセントにACアダプターの電源プラグは入っていますか？
- ・ACアダプター端子からACアダプターが抜けていませんか？

■ 電源は入るがスピーカーから音が出ない。

- ・ギター/ベースのボリュームが“0”になっていませんか？
- ・アンプのVOLUMEコントロールが“0”になっていませんか？
- ギター/ベースのボリューム、アンプのVOLUMEコントロールを徐々に上げていき音が出るかご確認ください。

- ・ギター/ベースまたはエフェクターの出力がINPUTジャックに正しく接続されていますか？
- INPUTジャックにプラグが正しく挿入されているかご確認ください。またエフェクターをご使用の際はエフェクターの出力(OUTPUT)側からアンプにつながっているかご確認ください。

- ・エフェクターなどの機器を接続している場合、それらが正常に動作していますか？
- 接続している機器を全て取り外し、ギター/ベースからアンプへ直接接続した状態で音が出るかご確認ください。

- ・ギター/ベース、アンプ間のシールド・ケーブルが断線、または損傷していませんか？
- 一度他のケーブルでもお試ください。

- ・ヘッドフォン端子にヘッドフォンなどが接続されたままになっていませんか？
- ヘッドフォン端子に何も接続しない状態でお試ください。

■ ドラムの音が出ない。

- ・VOLUME (RHYTHM) が“0”になっていませんか？
- ・START/STOP ボタンを押していますか？

■ AUX IN の音が出ない。

- ・AUX VOLUME が“0”になっていませんか？
- AUX VOLUME を徐々に上げていき音が出るかご確認ください。
- ・接続した機器の出力ボリュームが“0”になっていませんか？
- 接続した機器の出力ボリュームを徐々に上げていき音が出るかご確認ください。

■ ノイズが出る。

- ・アンプの出力により周囲のものが振動(共振)して音を出していませんか？
- 設置方法、設置場所によって音色が異なって聞こえる場合がありますので設置方法、設置場所を変えて確認ください。

- ・エフェクターなどの機器を接続している場合、それらが正常に動作していますか？
- 接続している機器を全て取り外し、ギター/ベースからアンプへ直接接続した状態でノイズが出るかご確認ください。

- ・ギター/ベース、アンプ間のシールド・ケーブルが断線、または損傷していませんか？
- 一度他のケーブルでもお試ください。

- ・ギター/ベースの弦高が正しく調整されていますか？
- 弦高が低すぎると、弦が指板に当たりノイズが発生することがあります。

■ OVERDRIVE がオフなのに音が歪む。

- ・ギター/ベースやエフェクターの出力が大きくなりすぎていませんか？
- お使いのギター/ベースの種類や接続する外部機器(エフェクターなど)によっては、出力が大き過ぎるために歪みを起こす場合があります。このような場合には、ギター/ベースのボリュームを下げる、または接続した外部機器の出力レベルを下げるなどして音量を下げてお使い下さい。

- ・電池を搭載しているギター/ベースの場合、電池残量は大丈夫ですか？
- 電池残量が少ないと、小さな音でも歪んだ状態になります。新しい電池に取り替えてからお試し下さい。

■ フットスイッチを押しても反応しない。

- ・付属のフットスイッチケーブルを使用していますか？
- ギター/ベース用のシールドなどを使用してフットスイッチを接続すると正常に動作しません。必ず付属のフットスイッチケーブルをご使用ください。

□ 故障などの場合

この製品は、厳重に検査を終えた上で出荷されております。故障かな？と思ったら、お手数ですが上記の項目をぜひご確認ください。確認後、故障の原因が分からない場合は、お買い上げいただいた販売店にお尋ねください。また、修理をご依頼の際は、速やかに修理を行えるよう、症状を詳しくお伝えくださいますようお願い申し上げます。